

国語または道徳学習指導案

令和3年〇月〇日（〇曜）第〇時限

指導者 ○ ○ ○ ○

中学校：学習指導案（50分）

【お願い】学年・クラスの状況、実施時期などを考慮して参考にしてください。

主題名

「心のふれあい」をテーマに童話を創作しよう

本時のねらい

「心のふれあい」をテーマにした童話を創作しよう。自分が考える物語を構成することで、自分の思いを豊かに表現できることに気づく。そして物語を創作する楽しさを知る。

事前の準備

「童話の書き方」「ワークシート」を児童数準備 ※教材はホームページからダウンロードすることもできます。

童話創作指導のためにご参考資料

- ・授業案に沿ったDVD教材
 - ・紫の紫陽花が咲く日には（第51回 ENEOS 童話賞中学生の部最優秀作品）
- ※事前に配布して、読んできてもらうことをお勧めします。

◇国語での授業について

自由な発想で、創作童話を書き上げることに指導の重点を置く。

創作した童話は「第52回 ENEOS 童話賞」に応募する。

◇道徳での授業について

創作童話を書き上げる際、テーマである「心のふれあい」について考えることにも重点を置く。

創作した童話は「第52回 ENEOS 童話賞」に応募する。

本時の展開

	学習活動	指導者からの問いかけと、予想される子どもの反応	指導上の留意点
導入 5分	童話に興味を持ち、どんな童話を知っているか発言する。 ※ワークシートに記入	小さいころどんな童話を読んでもらいましたか？どんな童話を覚えていますか？ アンデルセン童話や日本昔話に出てくる童話の数々など	※以下、パワーポイント教材に連動させて展開 知っている童話をたくさん発表するように促す。 ◇ワークシートに記入させる
展開① 5分	クイズに答えながら、童話と作文はどんなところが違うのか考える。 童話は作文と違って、自分の空想の中から自由に物語を作り出すということを知り、興味を持つ。 ※ワークシートに記入	3択クイズの答えを促す。 ・童話は空想で書けばいいのだ ・作文は実際にあったことを書く ・感動した童話もあったよ ・童話は自分が体験したことでなくてもかいていいのかな ・作文は自分が感じたことを書く	間違った答えにもフォローする 童話と作文の違いに気づかせる。 ◇ワークシートに記入させる ○童話は？ ○作文は？ ※時間配分上無理が生じる場合クイズはカットする

<p>展開② 10分</p>	<p>「心のふれあい」について連想する言葉を探す。 「赤おにの物語」での、赤おに、青おにの「心のふれあい」について考える。 ※ワークシートに記入</p>	<p>「心のふれあい」から連想する言葉を発表しよう うれしい気持ち、感謝の気持ち、相手を思いやる気持ち、勇気をもらう、私も頑張ろう</p>	<p>心のふれあい 自分のことばや態度が、相手に勇気や喜びを与えることができることに気づかせる ◇ワークシートに記入させる ■道徳の授業の場合、この単元に十分な時間を割いてご指導ください。</p>
<p>展開③ 15分</p>	<p>童話を書いてみよう① 「赤おにの物語」で、構成案の作り方を学ぶ。 「童話の書き方(童話の設計図作り)」を参考にする 赤おにの気持ちや青おにの気持ちを考える</p>	<p>青おにはなぜ村人の前で赤おににこらしめられるようにしたのでしょうか？ 赤おにが村人と仲良くなれるように自分が悪者になることにした。 青おにはなぜだまっていなくなったのでしょうか？ 赤おにが村人とずっと仲良くできるよなと思った。 青おにの手紙を読んだ赤おにはなぜ泣いたのでしょうか？ 手紙を読んではじめて青おにの本当の気持ちがわかった。</p>	<p>「童話の書き方」を配布し、第52回「E N E O S 童話賞」に応募する童話を作ろうと促す。 発表内容と、自分自身が創作することを前提に、テーマである「心のふれあい」についての童話を考えるよう指導する。 ※「童話の書き方」を参考にする。書くことに意欲的になる。自由な発想で書くことが楽しくなるようにする ■道徳の授業の場合、この単元に十分な時間を割いてご指導ください。</p>
<p>発 展 15分</p>	<p>童話を書いてみよう② 自分だけのお話を組み立ててみる。 物語の場所・主人公などを設定し、自分だけの空想の世界を意欲的に書いてみる。</p>	<p>自分の考えたお話を作ってみよう。 テーマは「心のふれあい」です。 友だちに相談することはいいですが、童話は一人一人が作りましよう。</p>	<p>「童話の書き方」の裏面を利用して、自分が書きたい童話の設計図を作することを促す 自分の思いを豊かに表現できることに気づき、物語を創作する楽しさを理解させる。 共同制作は不可であり、個人として応募することを伝える</p>
	<p>書き上げた、自分だけのオリジナル童話を「E N E O S 童話賞」に応募しよう！</p>	<p>仕上がったら、〇日までに提出してください。 5枚以内であれば、短くてもかまいません。</p>	<p>第52回「E N E O S 童話賞」に応募する童話を作ろうと促す。字数は5枚以内で、短くてもいいことを伝える。 原稿用紙の使い方も知らせる。 ・縦書き ・作品名と名前等は欄外に書く。 (1行目から本文を書き始める。)</p>